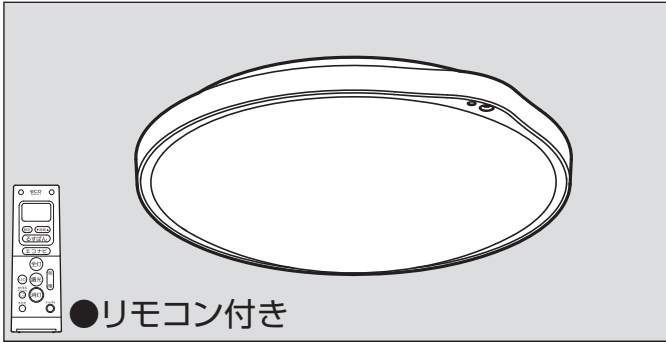




保管用
施工説明付き
保証書別添付

取扱説明書

住宅用照明器具
(スパイラルパルックシーリングライト)

品番 HHJZ1320 HHJZ1321
HHJZ1322 HHJZ1323

便利な「るすばんモード」機能付き

●「るすばんモード」をセットすると、留守中に照明器具が自動で点灯・消灯します。

(例)初期設定

昼間は消灯

17:00になると自動で点灯

23:00になると自動で消灯

●るすばんモードは解除するまで毎日繰り返します。在宅を装うため、点灯・消灯時刻は毎日変わります。

(例)点灯・消灯時刻

設定日	2日目	3日目	4日目
設定通り	●	●	●
15分前	●		
30分前			●

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 特に、ご使用前に「安全上のご注意」(2～3ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

工事店様へ

- この説明書は必ずお客様にお渡しください。

もくじ

安全上のご注意	2
ご使用上に関するお知らせ	3
エコナビ(オートエコ調光機能)とは	4
各部のなまえと付属部品	5
取り付け前の確認	6
照明器具を取り付ける	7
あかりをつける・消す	9
リモコンの設定と便利な使いかた	10
留守中に在宅を装う (るすばんモードの使いかた)	13
エコナビ(オートエコ調光機能)の 各種設定と使いかた	14
照明器具を取り外す	16
ランプを交換する	16
故障かな?と思ったら	17
教えて!Q&A	18
お手入れについて	裏表紙
仕様	裏表紙
保証とアフターサービス	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(下記は図記号の一例です。)



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

■配線器具

- がたついたり、破損している配線器具(ローゼット・引掛シーリング)には取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。 がたつき・破損



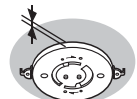
- 適正な状態にない配線器具には無理に取り付けない

落下によるけがのおそれがあります。

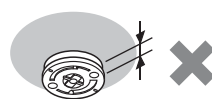
出しろの少ないもの



禁止

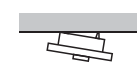


ローゼット10mm未満



引掛シーリング19mm未満

斜めに取り付けられたもの



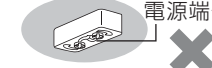
シーリングハンガーが取り付けられたもの



ケースウェイに取り付けられたもの



電源端子露出タイプ



■天井



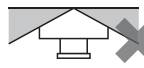
必ず守る

- 必ず上図のような平面部の直径が780 mm 以上の天井に取り付ける

落下によるけがのおそれがあります。

- 凹凸のある場所に取り付けない

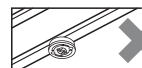
落下によるけがのおそれがあります。



船底天井



格子天井



竿縁天井



禁止

- 傾斜した場所に取り付けない

火災、落下によるけがのおそれがあります。



◎この器具は水平天井面取り付け専用です。

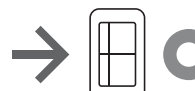


必ず守る

■壁スイッチ

- 調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する

火災のおそれがあります。



◎販売店、工事店に交換を依頼してください。(取り外しには資格が必要です。)

■その他

- 器具を改造したり、部品交換をしない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



分解禁止



必ず守る

- 交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口(保証書内在中)にご相談ください。

⚠ 注意



必ず守る

- 照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、
外観に異常がなくても
内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください

点検せずに長期間使い続けると
まれに火災、感電、落下などに
至る場合があります。

- ◎1年に1回は「安全チェックシート」
(保証書内在中)に基づき、自主点検
してください。

- 付属の梱包材は取り除いて使用する
そのまま使用すると、火災の原因と
なることがあります。

- カバーは確実に取り付ける
落下してけがのおそれがあります。



接触禁止



水ぬれ禁止



禁止

- 点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない
やけどの原因となることがあります。

- ◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプや
その周辺が冷めてから行ってください。

- 浴室など湿気の多い場所や
屋外で使用しない

火災、感電の原因となることがあります。

- ◎この器具は防湿、防雨型ではありません。

- 温度の高くなるものを器具の真下に置かない
火災の原因となることがあります。

- ◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

- ランプのガラス部分を強く握りしめたり、
過度の力を加えない

ランプ破損によるけがの原因となります。

- ランプ(カバーを外した状態) やリモコンのLED
手元灯を点灯した状態で長時間直視しない
目の痛みの原因となることがあります。

- カバーを回して外す時は枠を持って回さない
本体が落下してけがの原因となることがあります。

ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- 周囲の温度が低いと、ランプが均一に明るくなるまで時間がかかったり、温まるまでちらつくことがあります。
また、点灯直後のリモコン動作が悪い場合があります。
- 非常に短い停電があると点灯状態が変わる場合があります。
- 低誘虫(虫がよってこない)機能は、蚊、ゴキブリなど、光に誘われない虫には効果がありません。
また周囲の光環境によっても効果が生じます。
- リモコンの電池を取り外した場合、リモコンのチャンネルが初期設定に変わることがあります。
その際は、リモコンのチャンネルを変更してください。☞ 11ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」手順②参照
- リモコンのLED手元灯が点灯している場合やリモコンの液晶が表示している場合でも、電池の消耗により照明器具の操作ができない場合があります。
- LED手元灯にはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- リモコンのボタン操作により液晶表示部がちらつく場合があります。

【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器(エアコンなど)のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

【エコナビ点灯時、場合によっては下記の現象が起こることがあります】

○お部屋の床やテーブルなどの色味が 濃い場合に器具の真下で…

- ・新聞紙や雑誌などを広げたとき
- ・白い皿を並べたとき
- ・白い衣服で座ったとき

○近くにある他の照明を点灯させた場合

- ・壁面のブラケットを点灯
- ・ダイニングの照明を点灯
- ・デスクスタンドを点灯

○その他の場合

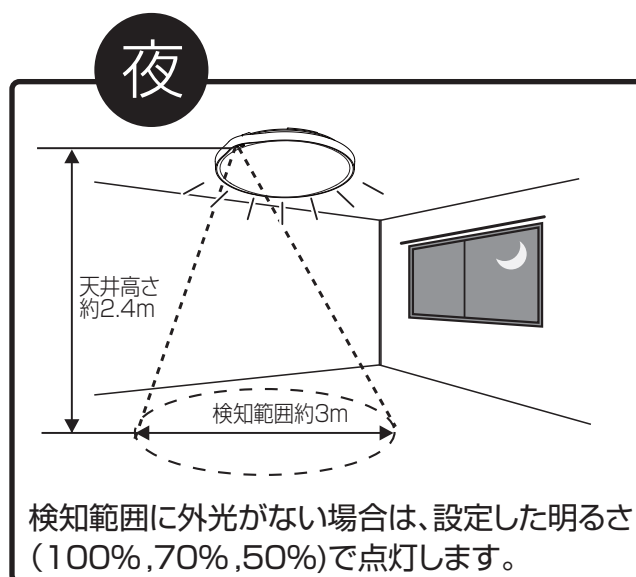
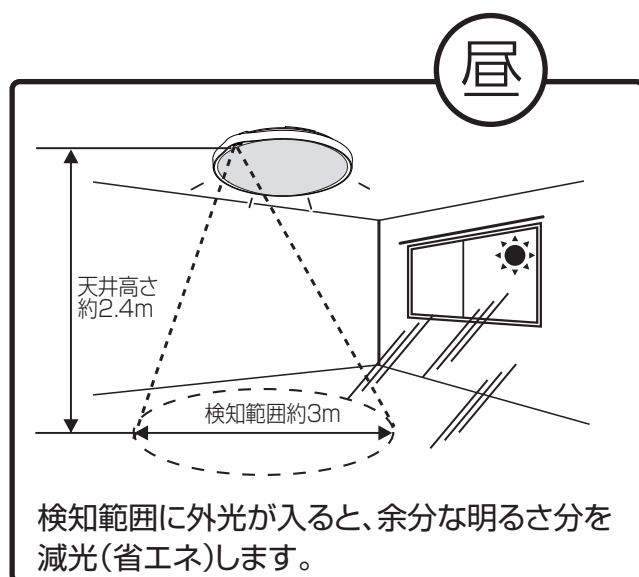
- ・器具の真下に長時間立ったとき
- ・器具の真下に白い敷物を敷いたとき
- ・明るさセンサーに鏡の反射光が入ったとき



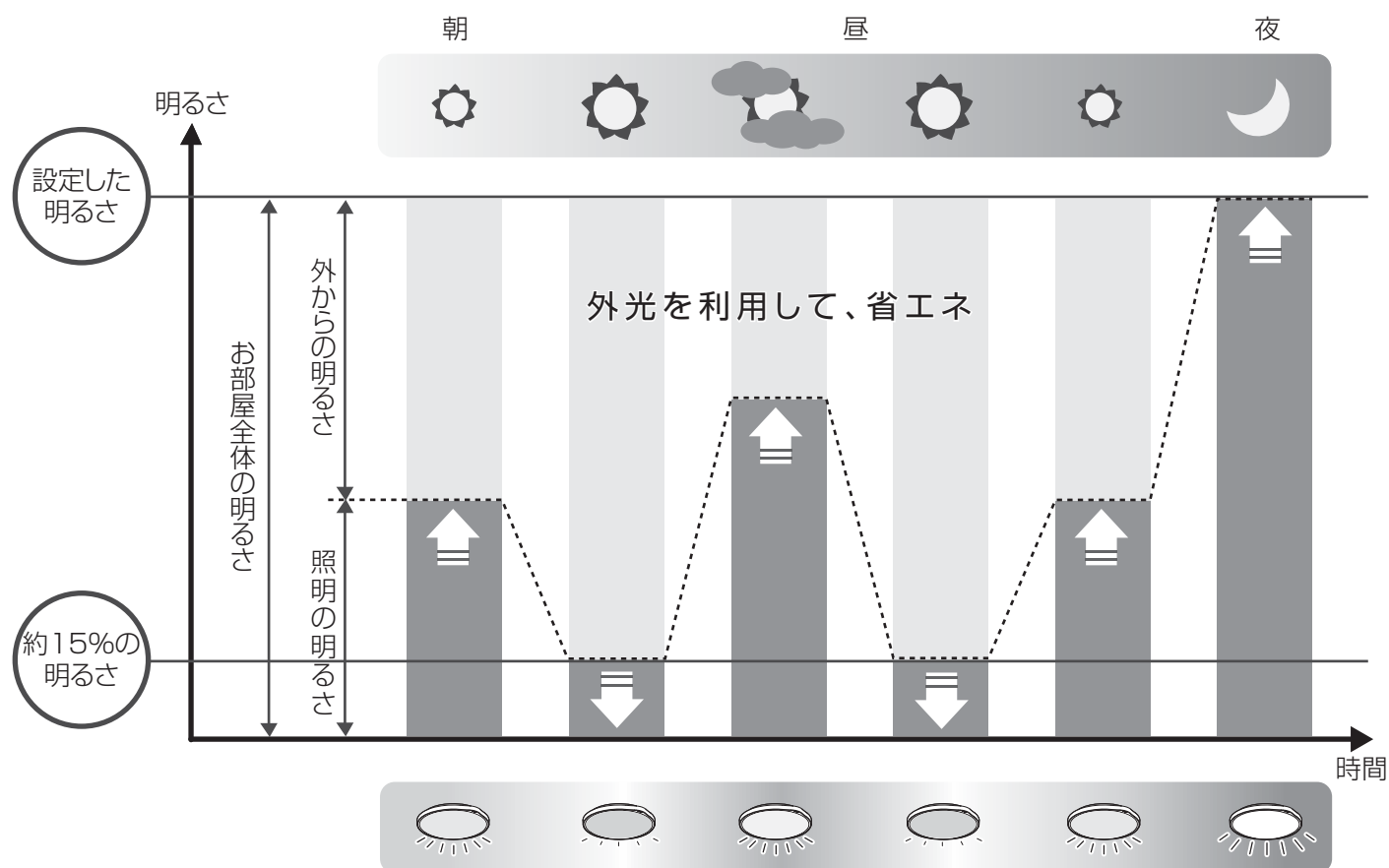
左記のような条件下では照明が暗くなる場合
ありますが、異常ではありません。
気になる場合は「全灯ボタン」又は「調光ボタン」
を押してご使用ください。

エコナビ(オートエコ調光機能)とは

センサーがお部屋の明るさを検知し外からの光に応じて、照明器具が自動で余分な明るさを抑えて点灯します。



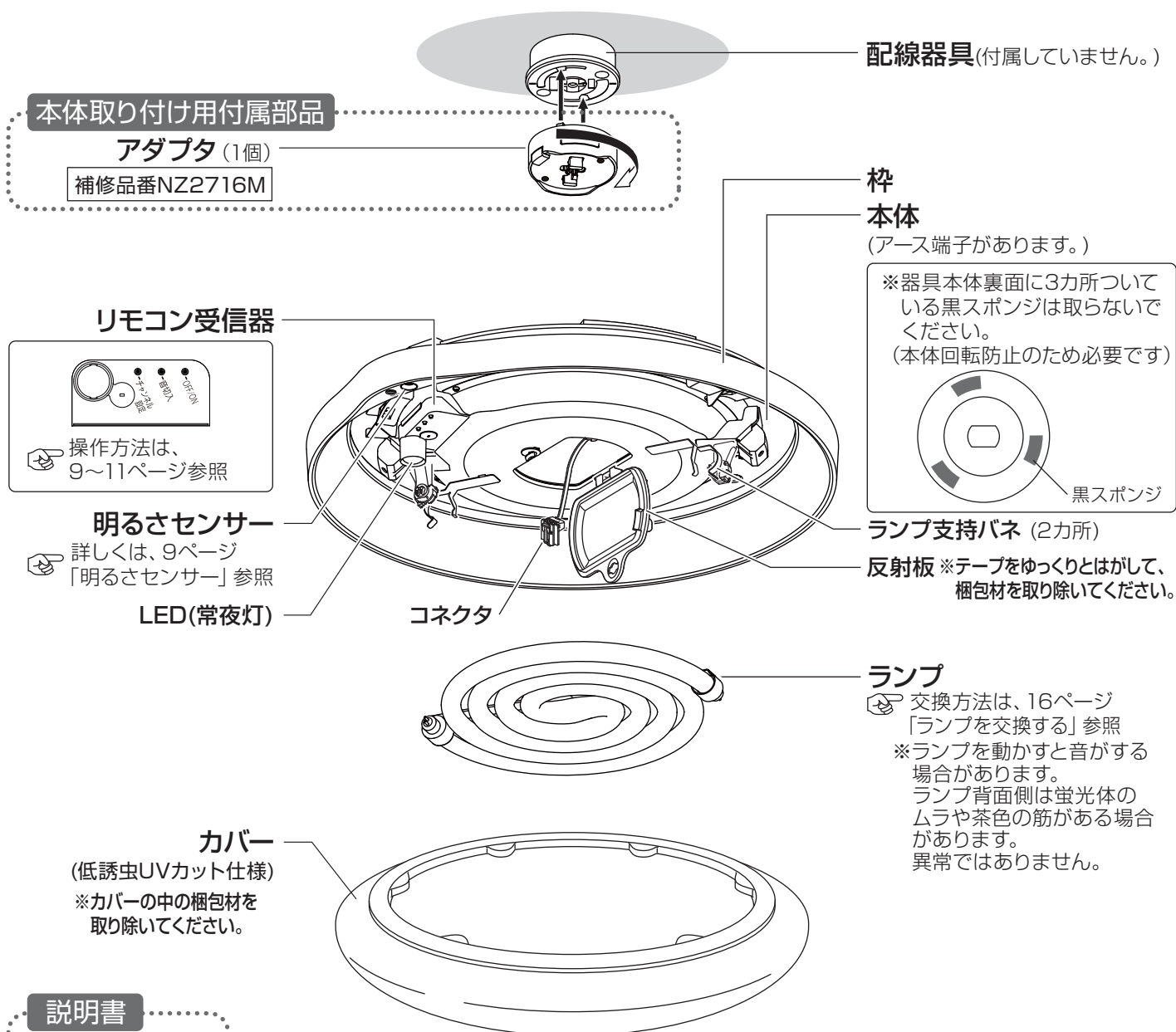
動作イメージ



各部のなまえと付属部品

施工する前にまず付属部品をご確認ください

照明器具



説明書

取扱説明書
かんたんガイド

リモコン付属部品

リモコン
(1個)

補修品番
HK9471MM

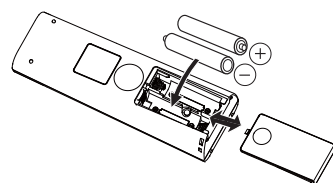
操作方法是、
9～15ページ
参照



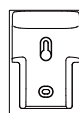
**単3形
アルカリ
乾電池**
(2本)



●リモコンの裏ボタンを開けて、単3形アルカリ乾電池を2本入れる。



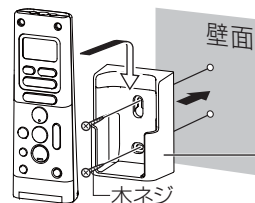
**リモコン
ボックス**
(1個)



**リモコン
ボックス用
木ネジ** (2本)



●リモコンボックスを使用して、紛失防止用に壁掛け収納できます。

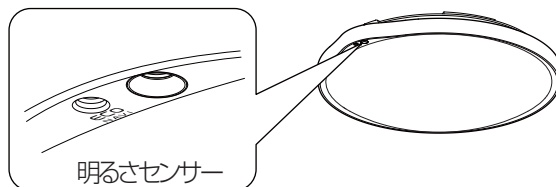


リモコン
ボックス

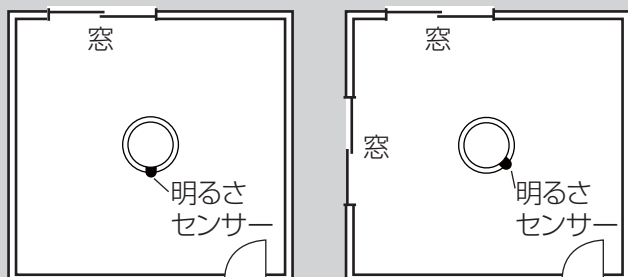
取り付け前の確認

明るさセンサーの方向

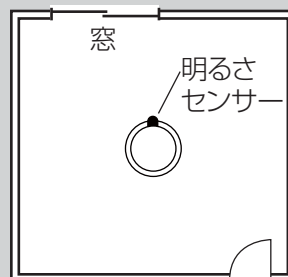
明るさセンサーの位置を窓から離れたところにくるように取り付けてください。



良い例 ○



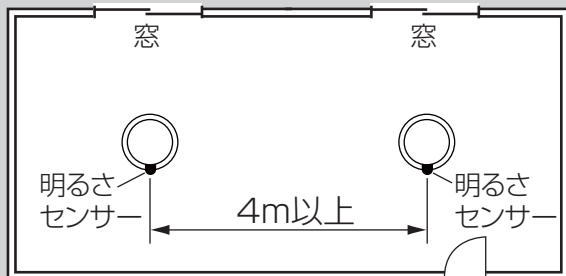
悪い例 ✕



注意 窓の外の光を直接検知すると、設定よりも暗くなるおそれがあります。

同一部屋内で複数灯設置する場合の制約条件

2台設置時は明るさセンサーを4m以上離してください。



注意 近接設置すると器具が交互に明暗を繰り返すおそれがあります。

照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

1 天井についている配線器具を確認する

下記以外の配線器具の場合、
配線器具が設置されていない場合、
取り付けできません。

◎販売店、工事店に配線器具の取り替え、
取り付けをご依頼ください。
※工事には資格が必要です。

天井に下図のような配線器具が付いている場合、取り付けできます。 2の作業へ進んでください。



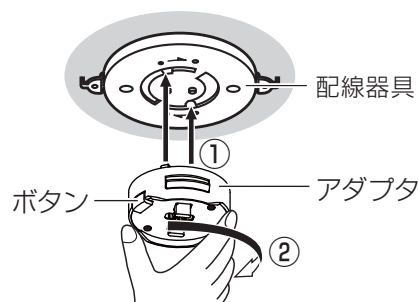
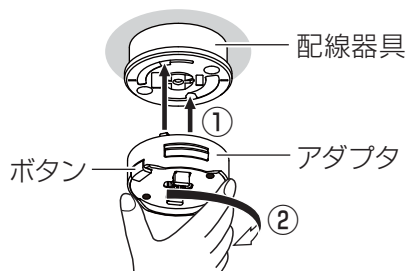
天井からの出しろが 22 mm の配線器具

天井からの出しろが 11 mm の配線器具

2 天井の配線器具にアダプタを取り付ける

①位置を合わせる

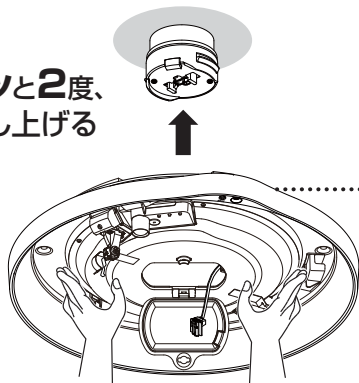
②アダプタを
右に回して
取り付ける



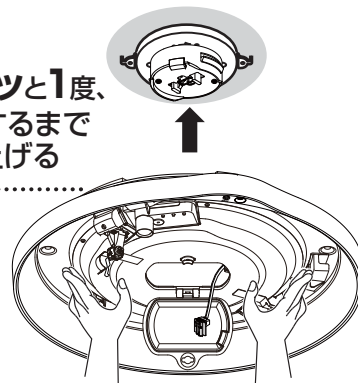
3 本体を押し上げて取り付ける

◎取り付けの際、枠を持たないでください。

カチッ、カチッと2度、
音がするまで押し上げる



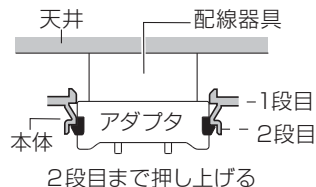
カチッと1度、
音がするまで
押し上げる



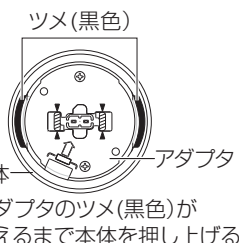
※器具裏面の黒スポンジは
取り外さないでください。
本体の固定ができなくなり
簡単に回転します。

●アダプタの本体取り付け位置

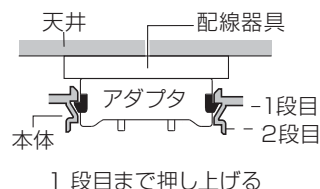
横から
見た図



下から
見た図

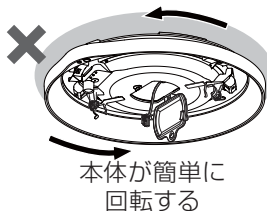


横から
見た図

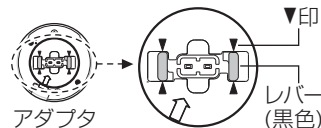


確認

本体が正しく
取り付けられ
ているか必ず
確認する。



○ レバーと▼印が合っていると
コネクタは接続できます(下図参照)



上図の場合、正しく取り付けされていないので3を再度行ってください。

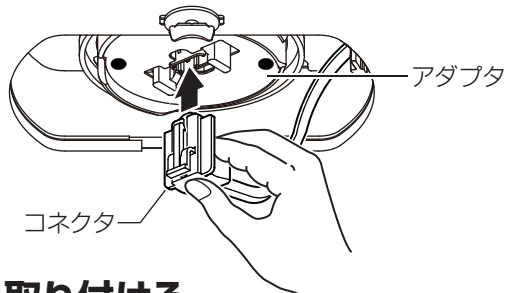
(次ページにつづく)

照明器具を取り付ける (つづき)

安全のため、電源を切ってから行ってください

4 コネクタをアダプタに差し込む

コネクタを
確実に
差し込む



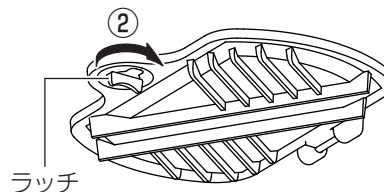
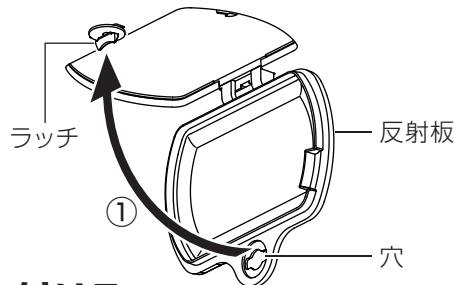
確認

- コネクタが差し込めない場合は
本体が正しく取り付けられていません。
→差し込めない場合は、前ページ **3** に戻る。
- 引っ張って、コネクタが抜けないことを確認する。

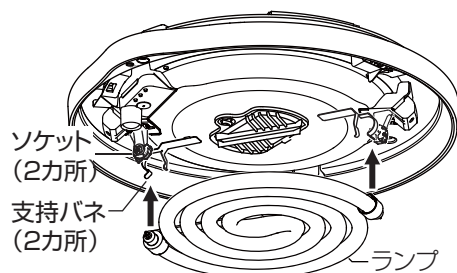
5 反射板を取り付ける

①反射板の穴を
ラッチにはめて

②ラッチを回す

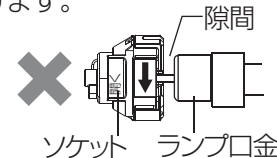
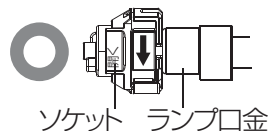


6 ランプを取り付ける

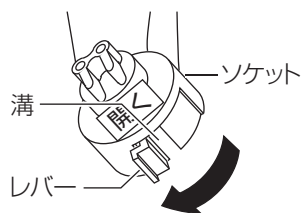


ご注意

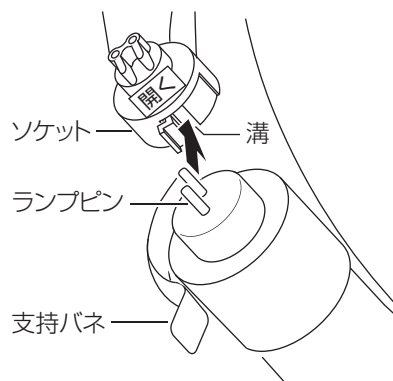
ソケットとランプ口金の間に隙間を空けないようにして取り付ける
点灯しない原因となることがあります。



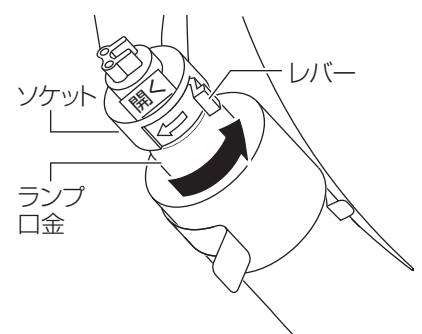
①ソケット(2カ所)のレバーを
最後まで開いて溝が見える
状態にする



②ランプピンを溝に合わせ、
ランプを支持バネに取り付ける



③ランプ口金とソケットを
密着させソケット(2カ所)の
レバーを閉じる

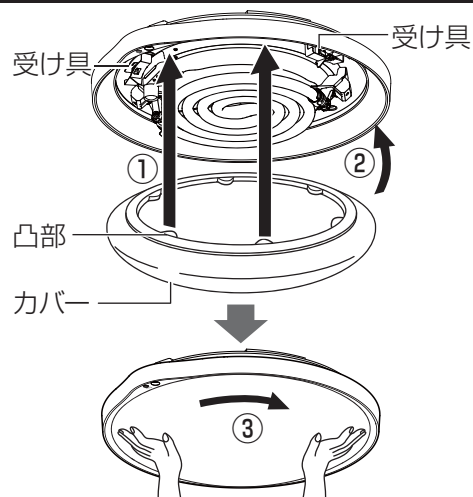


7 カバーを取り付ける

①カバーの凸部2カ所を
本体の受け具と受け具
の間に合わせる

②カバーを
持ち上げる

③カバーを
止まるまで
右に回す



⚠ 注意



カバーは確実に取り付ける
落下してけがのおそれがあります。

確認

バランスを見て、カバーが水平に
取り付けられていることを確認する。
→水平ではない場合は、カバーを左に
回して外し、再度、**7** を行う。

あかりをつける・消す

明るさセンサー

エコナビランプ (緑色)

点 灯	・エコナビON ・環境設定時
点 減	明るさ変化中
消 灯	エコナビOFF

明るさセンサー

周囲の明るさを検知します。

リモコン受信器 (本体)

チャンネル設定スイッチ

器具のチャンネルを設定する場合に使用
☞ 11ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」参照

リモコン受信部 (2カ所)

リモコンからの信号を受けます。
※傷つけたり、汚したりしないでください。

音切入設定スイッチ

押すごとにリモコン操作時の音を切/入

OFF/ON スイッチ

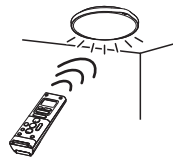
押すごとに消灯/全灯

リモコン

送信のしかた 必ず「リモコン送信部」を器具に向けて操作してください。

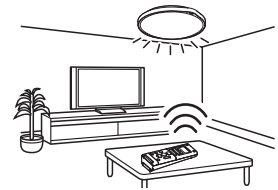
●ふだんの点灯・消灯の場合

「送信部1」を器具に向けて操作する。



●「るすばんモード」 「おやすみタイマー」を使用する場合

寝かせた状態で点灯・消灯
することを確認する。



リモコン送信部

※傷つけたり、汚したりしないでください。

設定ボタン

現在時刻、点灯・消灯時刻を設定

るすばんボタン

るすばんモードの設定/解除

☞ 13ページ「留守中に在宅を装う
(るすばんモードの使いかた)」参照

エコナビボタン

エコナビ点灯を開始します。

☞ 15ページ「エコナビの使いかた」参照

LEDボタン (蓄光)

LEDが明暗ボタンで変更した明るさで点灯
(初期設定: 100%の明るさ)

◎太陽光や照明器具の光を蓄えて発光します。

おやすみタイマーボタン

約30分または約60分後に自動消灯

☞ 12ページ「おやすみタイマーをセットする」参照

手元灯ボタン (蓄光)

ボタンを押している間はLED手元灯が点灯

◎太陽光や照明器具の光を蓄えて発光します。

環境設定ボタン

お部屋の明るさ環境を設定します。

☞ 14ページ「エコナビの初期設定」参照

LED手元灯 (橙)

手元灯ボタンを押している間はLED手元灯が点灯

時刻ボタン

現在時刻、点灯・消灯時刻を変更

全灯ボタン

蛍光灯が100%の明るさで点灯

調光ボタン

蛍光灯が明暗ボタンで変更した明るさで点灯
(初期設定: 約60%の明るさ)

※明暗ボタンで100%に変更した場合は全灯と
同じ明るさで点灯します

明暗ボタン

蛍光灯 (100~約15%)、LED (6段階) の明るさを調整

☞ 10ページ「蛍光灯、LED (常夜灯) を調光し明るさを
記憶させる」参照

消灯ボタン

チャンネルボタン

操作する器具のチャンネル (1~3) を設定
(初期設定: チャンネル2)

☞ 11ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」参照

明るさ調整ボタン

エコナビ点灯時の最大の明るさを3段階から調整します。

☞ 15ページ「エコナビをより省エネで使うには」参照

フタ

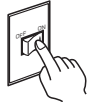
フタを開けて、環境設定、明るさ調整を行います。

あかりをつける・消す (つづき)

壁スイッチ

点灯・消灯する

壁スイッチ
ON



点灯



記憶している
前回の「消灯前の明るさ」で
点灯します

壁スイッチ
OFF



消灯

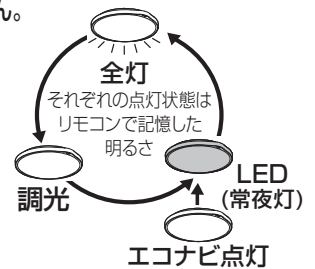


今回の「消灯前の明るさ」を
記憶して消灯します

- 「エコナビ点灯」状態でOFFすると、次にONしたときも「エコナビ点灯」になります。
- 全灯ボタンで点灯後、「明暗ボタン」で明るさを調節した状態は記憶されません。

点灯状態を切り替える

壁スイッチを素早く(約2秒以内) OFF→ONすると点灯状態が切り替わります。但し、エコナビ点灯には切り替えできません。

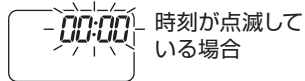


- 壁スイッチ1個で2台以上の照明器具を使用しないでください。点灯状態が、同時に切り替わらない場合があります。

リモコンの設定と便利な使いかた

リモコンの現在時刻を設定する

お買い上げ時や電池交換時の
設定のしかた



時刻が点滅して
いる場合

右記手順②から設定を行う

現在時刻を変更する場合



時刻が点滅して
いない場合

右記手順①から設定を行う

① 設定

リモコンの「設定ボタン」を
2秒以上押す



現在時刻が点滅する

② ▼時刻▲

リモコンの「▼時刻▲ボタン」を
押して現在時刻に合わせる

③ 設定

リモコンの「設定ボタン」を押す

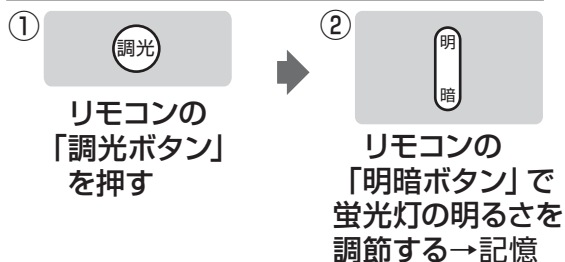


現在時刻が点滅から点灯に変わり
設定完了

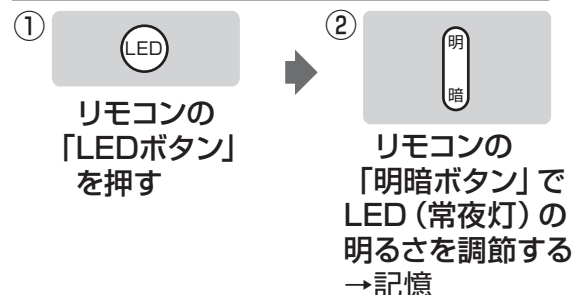
メモ 「るすばんモード」、「おやすみタイマー」をセットするには、
現在時刻の設定が必要です。

蛍光灯、LED (常夜灯) を調光し明るさを記憶させる

蛍光灯



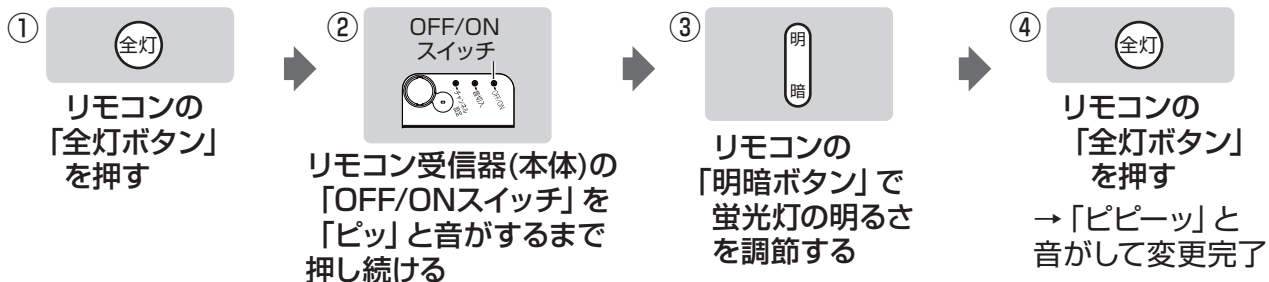
LED (常夜灯)



- 再び上記の操作を行うまでは、記憶した明るさで点灯します。
- 「全灯ボタン」で点灯させた後に「明暗ボタン」で明るさを調節しても記憶されません。

全灯ボタンを押したときの明るさを変更する

全灯ボタンを押したときの蛍光灯の明るさを100～約15%の範囲で設定することができます。



複数のリモコン照明器具を操作する

照明器具のチャンネルを変更できます

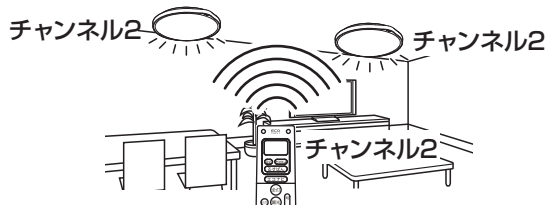
リモコンのチャンネルを切り替えると、1台のリモコンで複数の器具が操作できます。
また、リモコンで器具を操作できない時は、チャンネル設定が正しくない場合があります。

チャンネル設定でできること

- 複数の器具を同時に点灯できます。

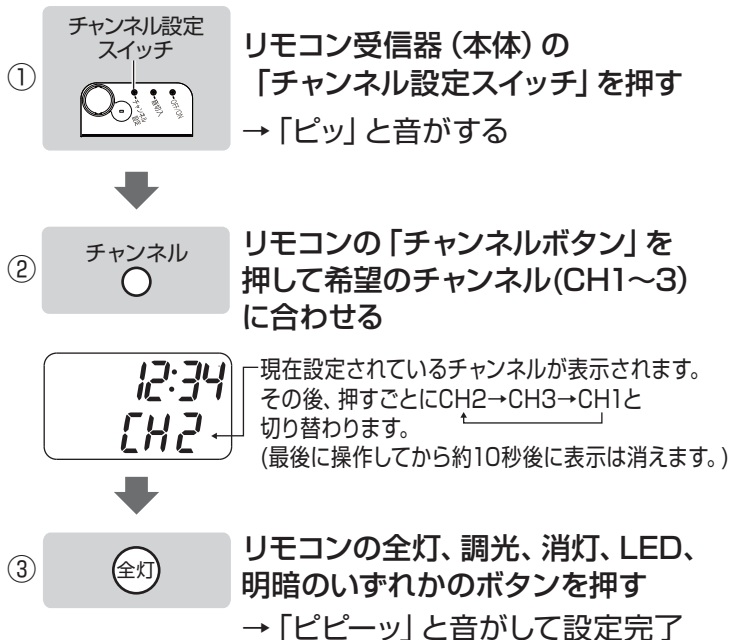
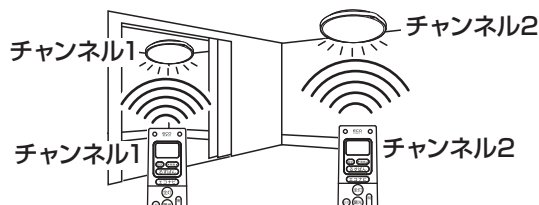
※器具間の距離やリモコン操作の方向により、同時に点灯しないことがあります。

(例) 一部屋に2台のリモコン照明器具がある場合



- 近くの器具を別々に点灯できます。

(例) 隣室にもリモコン照明器具がある場合



メモ

リモコンの全灯、調光、消灯、LED、明暗のいずれかのボタンを押している間は、現在設定されているチャンネルが表示されます。



メモ

付属のリモコンの他に、下記のリモコン(別売)で操作ができます。(エコナビは使えません)

HK9470



- タイマー機能
- 蛍光灯、LEDの明るさを変更可能
- 蛍光灯、LEDをダイレクトに切り替え可能
- LED手元灯付き

HK9327K



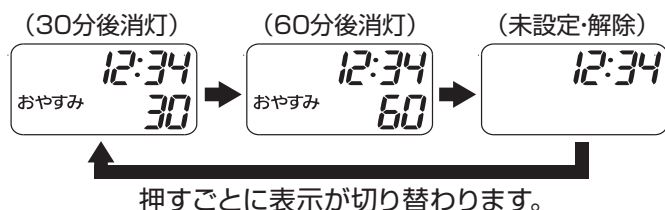
- 蛍光灯、LEDの明るさを変更可能
- 蛍光灯、LEDをダイレクトに切り替え可能
- ※ 「るすばんモード」、「おやすみタイマー」、「LED手元灯」の機能はありません。

リモコンの設定と便利な使いかた (つづき)

おやすみタイマーをセットする

おやすみタイマーをセットすると、30分または60分後に自動消灯を行います。

- ①  リモコンの「おやすみタイマーボタン」を押して希望のタイマーをセットする



- ② 設定後はリモコンが動作する場所に寝かせた状態で置く

 9ページ「送信のしかた」参照

メモ

- 「おやすみタイマー」設定時間経過後、タイマー時間表示は消え、「おやすみタイマー」は解除されます。
- 「おやすみタイマー」セット中に、「消灯ボタン」を押すと、「おやすみタイマー」が解除されます。

手元灯 (橙) 搭載

いざという時に便利な手元灯付き

手元灯



リモコンの「手元灯ボタン」を押している間、LED手元灯が点灯

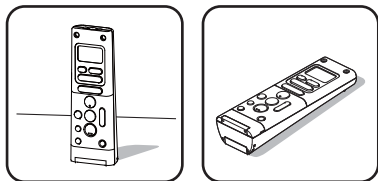


ご注意

ひんぱんに手元灯を使用すると電池寿命が短くなります。

立てても寝かせても置けるデザイン

テーブルに立てて置いたり、枕元に寝かせて置いたり…。
使用者の暮らし方に合わせて置き方自由自在。



ご注意

- るすばんタイマー、るすばんモードのセット時は寝かせた状態で置いてください。
- 立て置きする場合は十分なスペースを確保してください。
不安定な場所や、高い所で衝撃により倒れて落下した場合、破損する場合があります。

留守中に在宅を装う(るすばんモードの使いかた)

リモコンで留守中に在宅を装う「るすばんモード」設定にしておくと照明器具が自動的に点灯/消灯します。
(本商品で家宅への侵入や盗難を確実に阻止することはできません。)

るすばんモードのはたらき

- 「るすばんモード」をセットすると、留守中に照明器具が自動で点灯・消灯します。

(例)初期設定

昼間は消灯



17:00になると
自動で点灯



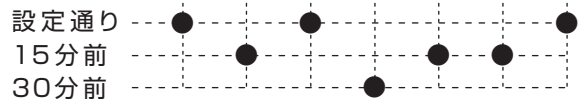
23:00になると
自動で消灯



- るすばんモードは解除するまで毎日繰り返します。
在宅を装うため、点灯・消灯時刻は「設定通り」、
「15分前」、「30分前」の3パターンでランダムに
変わります。(設定日のみ設定通り動作します)

(例)

点灯・消灯時刻



るすばんモードをセットする

- ① **るすばん** リモコンの「るすばんボタン」を押す



るすばん、点灯時刻、
消灯時刻が表示される
(初期設定:(点灯)17:00
(消灯)23:00)

約10秒後



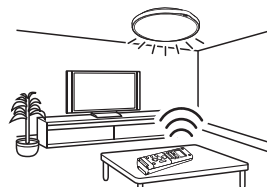
るすばん、現在時刻
に表示が切り替わり、
るすばんモードがセットされる

- もう一度押すと解除します(**るすばん**表示が消えます)

メモ

- るすばんモードは蛍光灯が「調光」の明るさで点灯します。
- 「おやすみタイマー」と「るすばんモード」では、「おやすみタイマー」の設定が優先されます。
(「るすばんモード」の点灯時間帯であっても「おやすみタイマー」が優先されます。)

- ②操作したい器具の真下など、必ずリモコンが動作する場所に寝かせた状態で置く



メモ

壁スイッチOFFでは「るすばんモード」は動作しません。
お出かけの際に照明器具をOFFする場合はリモコンで
操作してください。

るすばんモードの時刻を変更する

- ① **るすばん** リモコンの「るすばんボタン」を押す

るすばん、点灯時刻、
消灯時刻が表示される
(初期設定:(点灯)17:00
(消灯)23:00)
- ② **設定** リモコンの「設定ボタン」を2秒以上押す

 点灯時刻が点滅する
- ③ **時刻** リモコンの「▼時刻▲ボタン」を押し、時刻を変更する
 - 点滅している時に、時刻の変更ができます。
 - 点灯・消灯時刻は「30分毎」に設定できます。
- ④ **設定** リモコンの「設定ボタン」を押す

 消灯時刻が点滅する
→ 上記手順③を参考に消灯時刻の
変更をする
- ⑤ **設定** リモコンの「設定ボタン」を押し、時刻を決定する
 - 「設定」を押さないと約60秒で、前回の設定に戻ります。
 - 一度設定すると、電池交換までは記憶しています。

メモ 「点灯」と「消灯」の同時刻設定はできません。

- ⑥そのまま「るすばんモード」がセットされます。

- 解除する場合は「るすばんボタン」を押す。

メモ

「るすばんボタン」を押した後、約10秒以内に「設定ボタン」を押さないと下図のように表示が変わり、時刻の変更ができません(「るすばんモード」がセットされます)。時刻を変更する場合は「るすばんボタン」を押して、一旦「るすばんモード」を解除(**るすばん**表示が消えます)してから再び上記手順①より行ってください。



約10秒後



←
現在時刻

エコナビ(オートエコ調光機能)の各種設定と使いかた

エコナビの初期設定

初めてお使いになるときは必ず行ってください

■環境設定

エコナビを使うために、お部屋の明るさ環境を設定する必要があります。
下記の設定方法に従って、設定を行ってください。

設定方法

設定は、下記内容にそって行わないと正しい省エネ効果が得られない場合があります。

●設定は必ず夜間に行ってください。

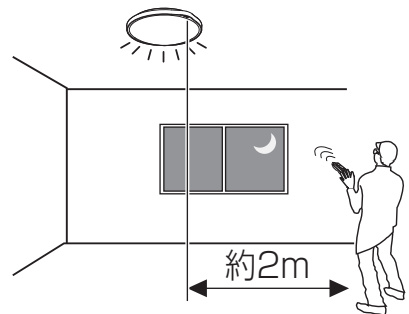
(昼間に「環境設定ボタン」を押すと、正常に設定できません。)

●照明器具から約2m離れて、設定してください。

(器具の近くに人がいると、正常に設定できません。)

●近くにある他の照明は、常時点灯させている場合をのぞいて消してください。

(他の照明の光に反応して、正常な設定が出来ない場合があります。)
☞ 19ページ「教えて!Q&AのQ6」参照



メモ

設定する前に、「全灯ボタン」又は「調光ボタン」を押して
1～2時間ほど器具を点灯させると、より正確な設定を行うことができます。

① リモコンの「全灯ボタン」を押す

➡ 照明器具が100%で点灯

② リモコンのフタを開ける

③ リモコンの「環境設定ボタン」を押す

➡ 「ピッ」と音が鳴り設定開始

・エコナビランプ(緑色)が点灯

注意

●下記の状態のときは「ビピッ」と音が鳴り、設定できません。

- ・「エコナビ点灯」しているとき
- ・「LED(常夜灯)」が点灯しているとき
- ・「消灯」のとき

●環境設定中はリモコン操作はできません。

●環境設定中に壁スイッチをOFFにすると設定はできません。

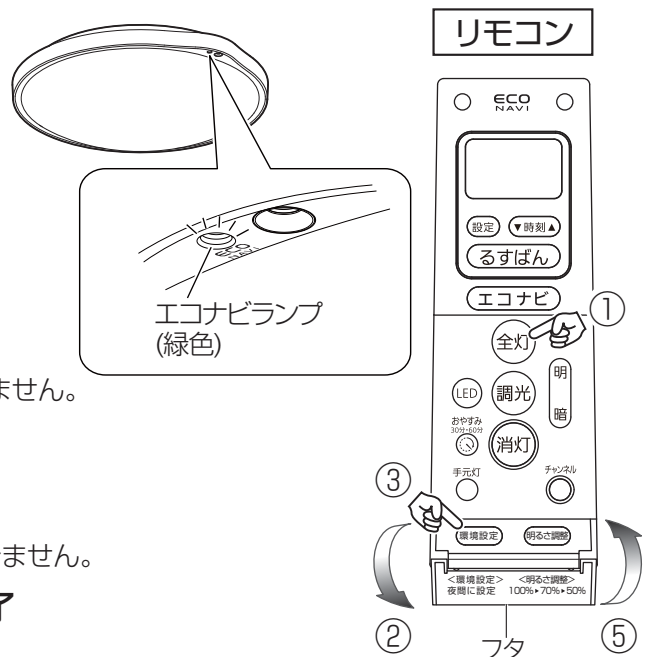
④ 約15～20秒後に「ビピーツ」と音がして設定完了

・エコナビランプ(緑色)が消灯

⑤ リモコンのフタを閉じる

メモ

一度環境設定すると、電源を切っても記憶しています。



お願い

下記の場合には再度、環境設定を行う必要があります。

- ・テーブルやソファなどの家具の配置を替えたとき
- ・じゅうたんやカーテンなどの部屋の模様替えを行ったとき
- ・ランプ交換を行ったとき

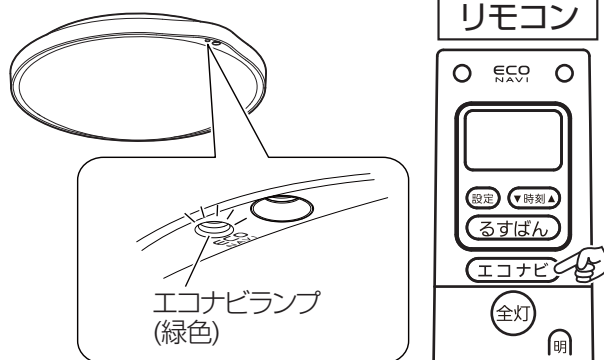
エコナビの使いかた

■ エコナビをONにする

リモコンの「エコナビボタン」を押す

→ エコナビランプ(緑色)が点灯してスタートします

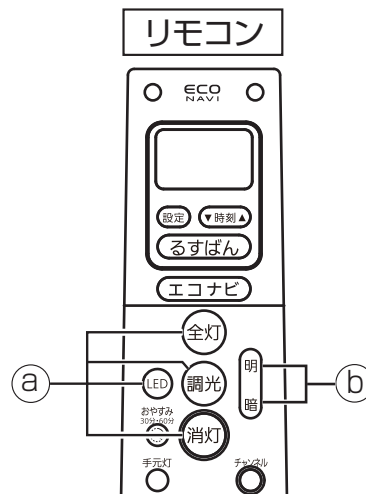
メモ 消灯状態で「エコナビボタン」を押すと器具が点灯してエコナビがスタートします。



■ エコナビをOFFにする

下記の ① ~ ③ のいずれかの操作でエコナビをOFFできます。

- ① 「全灯」, 「調光」, 「LED(常夜灯)」, 「消灯」のいずれかのボタンを押すとエコナビをOFFし、押したボタンに応じた点灯状態に切り替わります。
- ② 「明暗ボタン」を押すと、エコナビをOFFし、蛍光灯の明るさが変わります。
- ③ 壁スイッチを素早く(約2秒以内)OFF→ONすると、エコナビをOFFし、LED(常夜灯)が点灯します。
(⑩ 10ページ「壁スイッチ」参照)



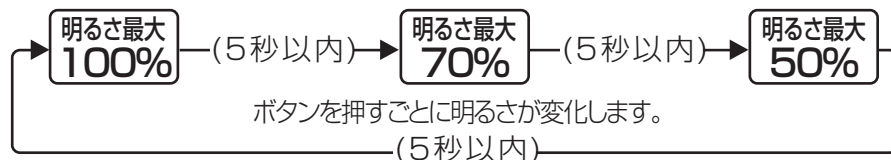
エコナビをより省エネで使うには

■ 明るさ調整

エコナビ点灯時の最大の明るさを100%・70%・50%に調整できます。

設定方法 (一連の操作を、あらかじめお読みになってから行ってください。)

- ① エコナビがONであることを確認する
(OFFの場合は、リモコンの「エコナビボタン」を押してください。)
- ② リモコンのフタを開ける
- ③ リモコンの「明るさ調整ボタン」を1回押す
→ 「ピッ」と音が鳴り、
現在設定されている明るさ(下記の3段階のいずれか)になる
- ④ 5秒以内に再度「明るさ調整ボタン」を押して下記の中から選択する

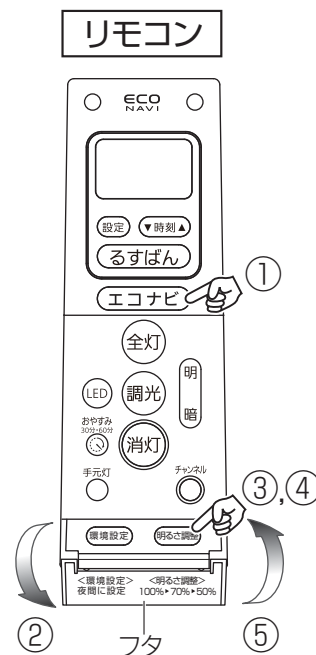


明るさが決まりましたら(5秒後に)自動的にエコナビ点灯がスタートします。
エコナビ点灯時は、設定した最大の明るさと最小の明るさ(約15%)の間で明るさを自動で調節します。

メモ ・50% を選択すると蛍光灯は最大で50%点灯となり、より省エネ効果が得られます。
・お買い上げ時の設定は最大の明るさ100%になっています。

- ⑤ リモコンのフタを閉じる

メモ エコナビはON状態です。
OFFする場合は、 ⑩ 上記「エコナビをOFFにする」をご参照ください。



照明器具を取り外す

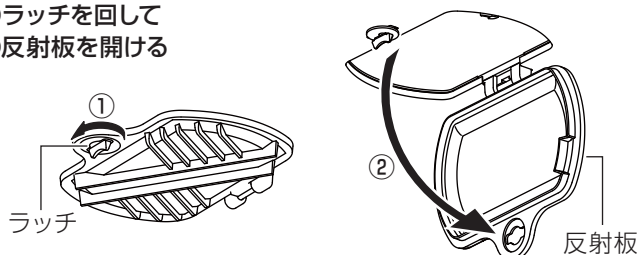
安全のため、電源を切ってから行ってください

1 ランプを取り外す

☞ 下記「ランプを交換する」手順[2]参照

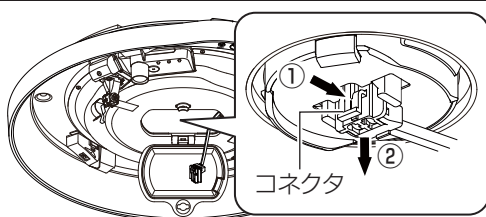
2 反射板を開ける

- ① ラッチを回して
- ② 反射板を開ける



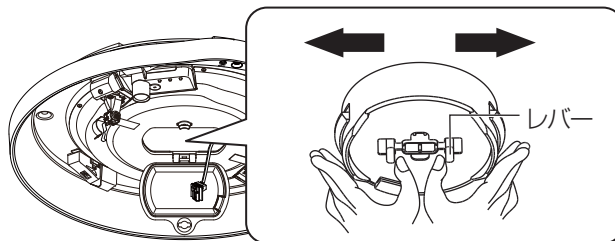
3 コネクタを外す

- ① つまみながら
- ② 引いて、外す



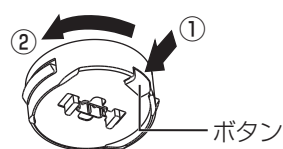
4 本体を外す

本体を支えながらレバーを矢印の方向(左右)に広げる



5 アダプタを外す

- ① ボタンを押しながら
- ② 左に回す



ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ランプの明るさが低下したり、消灯や点滅をくり返すとランプの寿命です。ランプを交換してください。

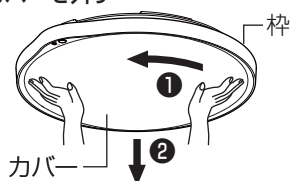
- パナソニック製スパイラルパルック 蛍光灯をお買い求めください。種類が同じで光色の異なるランプも使用できます。



ランプの交換方法

1 カバーを取り外す

- ① カバーを止まるまで左に回す
- ② カバーを外す



⚠ 注意



枠を持って回さない
本体が落下して
けがの原因となる
ことがあります。

3 新しいランプを取り付ける

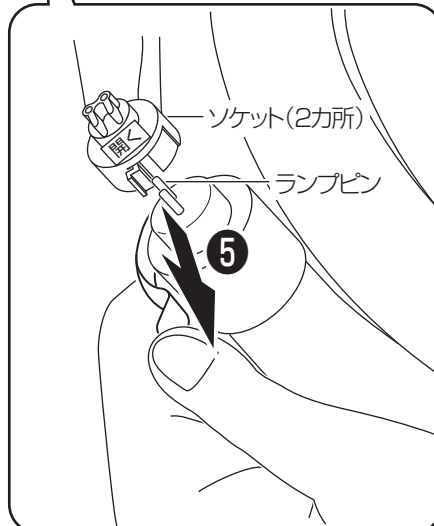
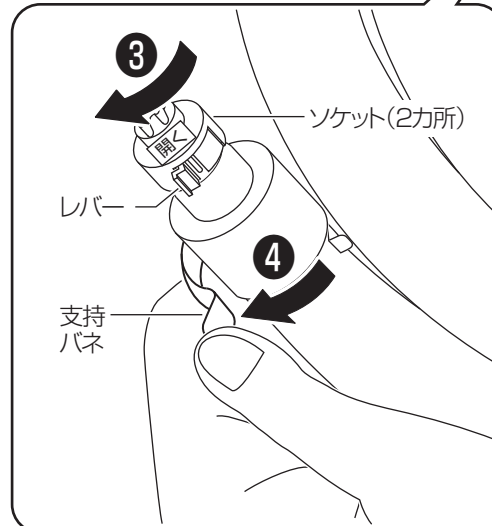
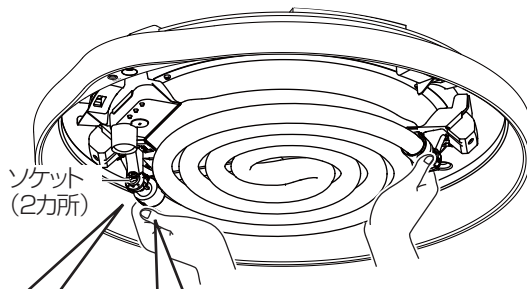
☞ 8ページ
「照明器具を取り付ける」
手順 [6] 参照

4 カバーを取り付ける

☞ 8ページ
「照明器具を取り付ける」
手順 [7] 参照

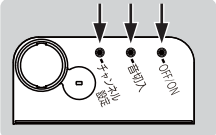
2 古いランプを取り外す

- ③ ソケット(2カ所)のレバーを最後まで開く
- ④ ランプを支え、支持バネを開きながら
- ⑤ 両方同時にソケットからランプピンを外す



故障かな?と思ったら

下表に従って点検してください

現 象	考えられる原因	処 置	参照ページ
点灯しない	ランプ口金がソケットから外れている	ランプ口金をソケットに差し込む	8ページ 6
	ソケットレバーが開いている	ソケットレバーを閉じる	
	ランプが切れている	ランプを交換する	16ページ「ランプを交換する」
	コネクタが確実に差し込まれていない	①ランプを取り外し、..... ②反射板を開け、コネクタを一度抜き、 ③本体を押し上げてから..... ④コネクタを再度、差し込む.....	16ページ 2 16ページ 2 、 3 7ページ 3 8ページ 4
	壁スイッチがOFFになっている または、リモコンで消灯にして 壁スイッチをOFFにしていた	壁スイッチをONにする、または、 壁スイッチを素早く OFF→ONにする	10ページ 「壁スイッチ」
リモコンで 操作できない エコナビの OFF/ONが できない	液晶が表示しない	リモコンの電池が正しく入っていない	リモコンの電池を正しく入れる
	液晶は表示 している LED手元灯 は点灯する	リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換する
		リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換する
		リモコンと照明器具のチャンネルが 合っていない	リモコンのチャンネルを変更して 操作する
環境設定が できない	エコナビがONになっている	「全灯ボタン」を押してから 環境設定を行う	14ページ 「エコナビの初期設定」
	「LED (常夜灯)」又は「消灯」になっている	「全灯ボタン」を押してから 環境設定を行う	
エコナビ点灯時 の最大の明るさを 変えられない	エコナビがOFFになっている	「エコナビボタン」を押してから 明るさ調整を行う	15ページ 「エコナビをより省エネで使うには」
点灯状態が 勝手に 切り替わる	異常動作状態になっている	リモコン受信器の ・「OFF/ON」スイッチ ・「音切入」スイッチ ・「チャンネル設定」スイッチ の 3ボタンを同時に押す 。(はなすと「ピッ」と音がる) ●その後、下欄の「上記の処置を行っても現象が続く場合」本体の 処置②③を行ってください。	
点灯・消灯時刻が設定できない 現在時刻が点滅している 「るすばんモード」「おやすみ タイマー」が操作できない	現在時刻が設定されていない	現在時刻を設定する	10ページ 「リモコンの現在時刻を設定する」
現在時刻の 変更ができない	「るすばんモード」、「おやすみタイマー」 セット中である	「るすばんモード」および 「おやすみタイマー」を解除して から行う	12ページ 「おやすみタイマーをセットする」 13ページ 「留守中に在宅を装う (るすばんモードの使いかた)」
「るすばんモード」 「おやすみタイマー」で 点灯または消灯しない	信号が届く範囲にリモコンがない	器具の真下など必ずリモコンが 動作する場所に置く	9ページ 「送信のしかた」
	リモコンのリモコン送信部が汚れている	リモコン送信部の汚れをふき取る	裏表紙「お手入れについて」
	リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換する	5ページ 「各部のなまえと付属部品」
「るすばんモード」が 設定時刻より早く 点灯、消灯する場合がある	「るすばんモード」をセットして、2日目以降である (より在宅を装うため、2日目以降からは 点灯、消灯時刻が設定通り、15分前、 30分前とランダムに変わります。)	設定時刻通りに、点灯・消灯したい 場合は、その日ごとに「るすばん モード」をセットする	13ページ 「留守中に在宅を装う (るすばんモードの使いかた)」

上記の処置を行っても 現象が続く場合

本体

- ①電源をいったん切り、約20秒以上経ってから再び電源を入れる
- ②器具のチャンネルを変更する 11ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」参照
- ③環境設定をする 14ページ「エコナビの初期設定」参照

リモコン

- ①リモコンの電池を抜き、約30分以上経ってから電池を入れる
- ②リモコンのチャンネルを変更する 11ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」手順②参照

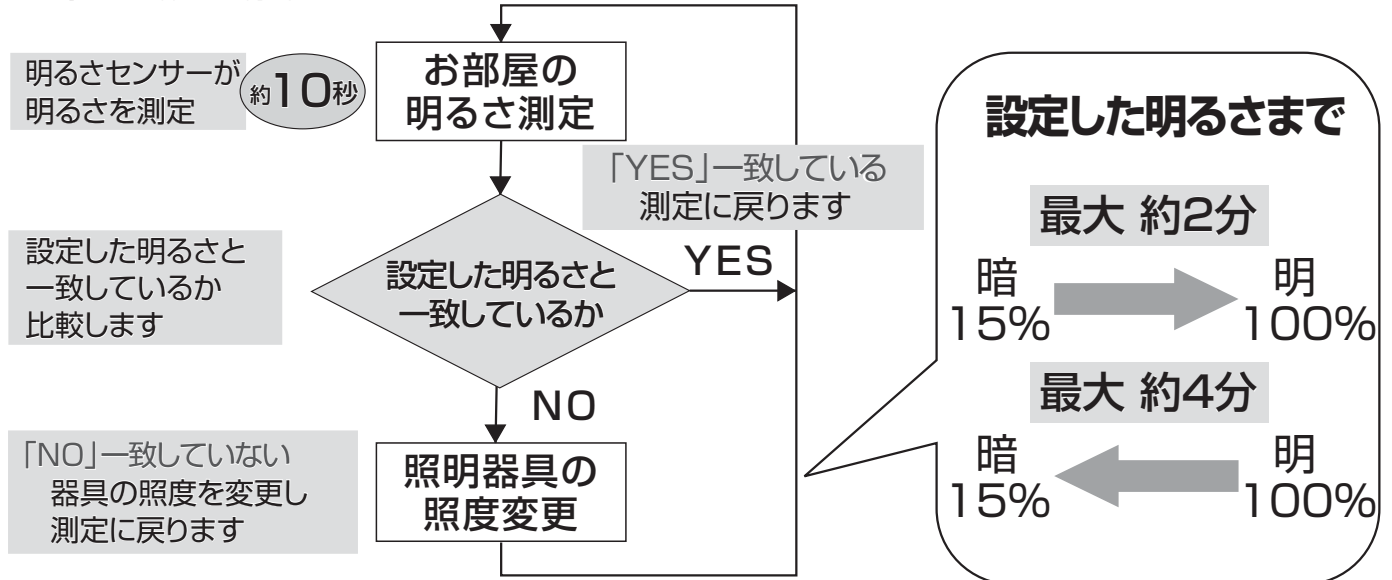
●上記の点検でお異常のある場合には、ただちに電源を切り、ご購入の販売店、工事店、お客様ご相談窓口(保証書内在中)にご相談ください。

エコナビ(オートエコ調光機能)の動作について

Q1

明るさセンサーはどんな動作をするの?

- 約10秒間お部屋の明るさを測定し、明るさを変更するか、明るさを保つか判断します。



Q2

検知範囲内でテレビをつけた場合はどうなるの?

- 影響はほとんどありません。
➡ 気になる場合はエコナビをOFFにしてご使用ください。
📖 15ページ 「エコナビの使いかた」 エコナビをOFFにする 参照

Q3

明るさセンサーが汚れたらどうなるの?

- 明るさセンサーが検知しにくくなるため、省エネ効果が得られにくくなります。
➡ 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

Q4

センサーにカメラのフラッシュが入ったらどうなるの?

- 瞬間的な明るさ変化のためエコナビには影響しません。

Q5

天井高さに制限はないの?

- 標準天井高さ2.4m～3mまでを目安にご使用ください。
天井が低いと検知範囲が狭くなり、天井が高いと検知範囲は広がります。
例えば全く同じ条件のお部屋で動作比較すると、検知範囲の広い方がより明るさセンサーに入る光の量が多いため減光しやすくなります。

Q1

なぜ環境設定を行う必要があるの？

- お部屋の明るさは家具の色や配置でも変わります。
白いじゅうたんに白いテーブルクロスを敷いたお部屋と、黒いじゅうたんに黒いテーブルクロスを敷いたお部屋では、センサーが検出する明るさに差が出てきます。
「環境設定」は、そのお部屋の基本となる明るさを測定し、適切にエコナビ点灯するために必要な設定です。

Q2

なぜ明るさセンサーを窓から離す必要があるの？

- 検知範囲が直径約3m(天井高さ約2.4mの場合)あるため、窓側にセンサーを設置したとき窓の外の明るさを検出してしまい、お部屋の明るさを正確に判定できないことがあります。
このため、窓の反対側に設置していただくことを推奨します。



Q3

外光がある状態で環境設定するとどうなるの？

- 外からの光が入った状態で環境設定を行うと、お部屋の環境が明るいと誤測定をしてしまいます。
その誤った明るい状態が基準となるため、それ以上のより明るい光が入らないと減光動作を行わず省エネ効果が得られなくなります。

Q4

環境設定をしないで使うとダメなの？

- 環境設定を行わずに、エコナビ点灯を行った場合、工場出荷状態での環境設定となります。
(工場出荷時：一般的なリビングを想定した環境で設定しています。
の環境設定：天井高さ2.4m、茶色のフローリング、茶色の低いテーブル、ベージュのカーテン)
そのため少しでも環境が異なると、省エネ効果が少なくなったり全く得られないというような場合がありますので、環境設定を行ったうえで、エコナビ点灯してください。

Q5

なぜ1～2時間点灯させてから環境設定した方がいいの？

- スパイラルパルックのランプは点灯直後は明るさが不安定です。
1～2時間お待ちいただくことにより、明るさが安定した状態で環境設定することができます。

Q6

同じ部屋に他の照明(例:ダウンライト)がある時はどうやって設定するの？

- 基本的には消灯して環境設定を行っていただく方が省エネ効果が得られます。但し、他の照明を常時点灯させている場合は、点灯した状態で環境設定を行ってください。

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- リモコンのリモコン送信部は定期的にお手入れを行ってください。ほこりなどにより汚れるとリモコンが効きにくくなります。
- 電池は半年を目安に取り替えてください。

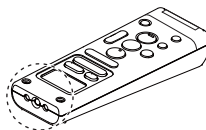
適合電池 単3形アルカリ乾電池（LR6）

※付属の乾電池は、最初に使用するために用意しているもので、半年に満たないうちに消耗する場合があります。

確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

リモコン
送信部



仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

品番			使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ	
透明枠	シルバー枠	ダークブラウン枠					
HHJZ1320	HHJZ1322	HHJZ1323	AC 100 V	50/60 Hz共用	75 W（リモコンOFF時1 W以下 LED（常夜灯）のみ 約1 W）	93形スパイラル パルック蛍光灯	クール色
HHJZ1321							電球色

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、「修理ご相談センター」へ！
- その他は、「お客様ご相談センター」へ！
（連絡先は保証書内在中）

よくお読みください

■保証書（別添付）

保証書は、必ず「販売店名、購入日」などの記入を確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保管してください。
保証期間はご購入日より1年間です。
但し、安定器については3年間です。（ランプなどの消耗品は除きます。）
※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

■補修用性能部品の保有期間 6年

この照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後最低6年間保有しています。
注）補修用性能部品とは、機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

ご連絡いただきたい内容

①製品名 ②品番 ③お買い上げ日 ④異常の状況（できるだけ具体的に）

- 保証期間中は、お買い上げ日を特定いただき、お買い上げの販売店までご持参ください。販売店が修理させていただきます。

- 保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。

- 修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用です。
部品代	修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により技術者を派遣する費用です。

パナソニック電気株式会社 インテリア照明事業部

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

© Panasonic Electric Works Co., Ltd. 2010

HHJZ1320-T3A

N0710-00